

民生福祉常任委員会視察報告

参加議員：下瀬俊夫委員長、矢田松夫副委員長、石田清廉委員、
岩本信子委員、小野泰委員、三浦英統委員、吉永美子委員

視察日：平成27年7月14日

視察場所：美祢市「市営斎場 ゆうすげ苑」【市の人口＝約26,000人】

視察目的：火葬場建設に資するため

1 施設概要

- ・ 供用開始 平成18年4月
- ・ 所在地 美祢市大嶺町東分3055番1
- ・ 事業年度 平成14年度～平成18年度
- ・ 総事業費 930,000千円
- ・ 敷地面積 6,685.28㎡
- ・ 建築面積 1,161.58㎡
- ・ 延床面積 990.28㎡
- ・ 駐車場 普通自動車用60台 マイクロバス用4台
- ・ 建物構造 鉄筋コンクリート造2階建て（一部鉄骨造）
- ・ 主要施設 火葬部門＝人体炉3基（増設スペース1基）
動物炉1基 告別室 収骨室 炉前ホール
待合部門＝待合室（和室2、洋室1）待合ホール
- ・ 設計・施工管理引受会社 （株）金子信建築事務所
- ・ 施工引受会社 （株）奥村組・秋山建設（株）共同企業体
- ・ 火葬炉メーカー （株）宮本工業所

2 施設の特徴

- ・ 内部の壁面に美祢市産の白色大理石を多く使用
- ・ 柱や梁に市有林から切り出した樹齢約百年のヒノキを使用
- ・ 指定管理者制度を導入し、運営を(有)こまつに委託

3 考察

外観からは想像できなかったが、中に入るとヒノキがふんだんに使用してあり、木の温かみを十分に感じる施設であった。大理石を張り巡らした炉前ホールは天井から自然光を取り入れる構造となっており、間接照明を設置して優しい雰囲気醸し出していた。

また、ここには動物炉が設置されているが、動物火葬専用の待合室もあり、更には個別火葬と集合火葬により料金の差を図り、市民の負担への配慮がされていた。

本市にあっては新火葬場を建設するにあたり、県産木材の使用や間接照明の設置など、利用者である遺族の心痛を少しでも和らげるよう取り組んでほしいと考える。更には、美祢市営斎場は休業日が1月1日のみとなっており、友引の日も営業していることから本市の葬祭業者が美祢市営斎場を利用する場合もあり、本市も友引の日の営業を検討すべきである。